

# 令和4年度第1回滑川市地域公共交通会議 会議録

## 開催概要

- 日時 令和4年8月31日（水） 午後2時00分～午後3時26分
- 場所 滑川市役所東別館3階大会議室
- 出席者 委員17名

## 出席状況

### ■委員名簿

	選出区分	団体名		役職名	氏名	
1	学識経験者			富山国際大学名誉教授	長尾 治明	
2	住民又は利用者の代表	滑川市自治会連合会		会長	澤田 隆之	
3	住民又は利用者の代表	悠友クラブ滑川		会長	柿澤 清喜	
4	住民又は利用者の代表	滑川市小中学校PTA連合会		副会長	堀 さおり	欠席
5	住民又は利用者の代表	滑川市民生・児童委員協議会		会長	砂子 良治	
6	住民又は利用者の代表	滑川市観光協会		会長	早川 祐一	
7	住民又は利用者の代表	滑川商工会議所		専務理事	杉田 隆之	
8	一般乗合旅客自動車運送事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	自動車部運行管理課	課長代理	大野木 貴吉	欠席
9	一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表者	株式会社佐々井タクシー		代表取締役	高川 妙子	代理出席
10	一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者	富山県交通運輸産業労働組合協議会		議長	石橋 剛	代理出席
11	鉄道事業者の代表者	あいの風とやま鉄道株式会社	総務企画部企画課	課長	田中 博	
12	鉄道事業者の代表者	富山地方鉄道株式会社	鉄軌道部運転管理課	課長	伊東 信男	
13	国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局	首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)		鴻島 純	
14	国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局長又はその指名する者	北陸信越運輸局富山運輸支局	首席運輸企画専門官(企画調整担当)		山倉 澄雄	
15	富山県滑川警察署の職員	滑川警察署地域交通課		課長	若林 修	代理出席
16	富山県の職員	富山県交通政策局交通戦略企画課		課長	有田 翔伍	代理出席
17	富山県の職員	富山県新川土木センター		工務第一課長	川端 哲也	
18	滑川市の職員	滑川市副市長			柿沢 昌宏	
19	滑川市の職員	滑川市産業民生部長			黒川 茂樹	

- 事務局（滑川市産業民生部生活環境課内）  
相沢課長、小善係長、志鷹係長

## 会 議 次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 座長選任
- 4 座長あいさつ
- 5 協議事項
  - (1) 滑川市地域公共交通会議の運営について
  - (2) 滑川市地域公共交通網形成計画の評価について
  - (3) 滑川市地域公共交通計画の策定について
  - (4) アンケート調査の実施について
  - (5) 自由乗降区間の設定について（菟輪地区）
- 6 閉 会

## 会 議 録

### 1 開会

#### 【事務局】

ただいまから、「令和4年度第1回滑川市地域公共交通会議」を開催いたします。  
本日本当にお熱い中ご出席いただき、誠にありがとうございます。本日進行を務めさせていただきます、生活環境課の相沢と申します。どうぞよろしく願いいたします。

～委員の紹介～

なお、本日、滑川市小中学校PTA連合会副会長の堀委員、富山地方鉄道株式会社自動車部運行管理課の大野木委員は、都合により御欠席されていますので報告させていただきます。

～会議資料の確認～

それでは、本会議の会長でございます、滑川市副市長の柿沢が皆様方にご挨拶申し上げます。

### 2 会長あいさつ

～柿沢会長あいさつ～

### 3 座長の選任

#### 【事務局】

本会議に座長を置くこととしてございます。本会議につきましては、勝手ながら事務局のほうから案を提示させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

～（「異議なし」と呼ぶ者あり）～

ありがとうございます。

それでは事務局のほうから座長案についてお示しをさせていただきます。座長を長尾委員にお願いしたいと存じますが、皆様いかがでしょうか？

～（「異議なし」と呼ぶ者あり）～

ありがとうございます。

それでは皆様方の御了承を賜りました、長尾委員にぜひ座長をお願いしたいと存じます。それでは長尾委員、座長席にお移りください。

#### 4 座長あいさつ

##### 【長尾座長】

ただいま、座長を引き続いてやることになりましたので、委員の皆さんの御協力を得て、スムーズに進行していきたいと思えます。

会長から今話がありましたように、この会議というのは滑川市の公共交通、持続的なサービスが提供できるように、これから維持をしていかなければならないわけなのですけれども、非常に難しい問題が多々あると思えます。私も今まで携わっているものたくさんあるわけですが、やはり地元におきまして乗降客数をいかに増やしていくか、本当にこれは難しい問題で簡単に客数を増やす、ということはなかなか難しい問題があります。実証実験的にやっていただいています自由乗降ですね、これは本当に今までなかった新たな取り組みですけど、少しでもこれによって、利用者数が増えていけば、と期待しているところです。今回このように具体的な実施プランが検討されています。それ以外についてダイヤの改正、乗客の乗りやすい時間、それに合わせてダイヤを毎年見直して対応を図ってきています。また、乗り継ぎの問題においても、待ち時間、少しの時間待てばいいように、ダイヤの接続等もこれまで図ってきています。いろいろ施策は滑川市のほうで講じていただいているのですけれども、成果とか効果を今後どのように結果等につないでいくか、もっと英知を絞らなければいけない状況にあるのだと思えます。今日は会長からお話がありました内容について、また各委員の方から忌憚りの無い意見をそれぞれの立場から議論をさせていただきたいと思えます。どうかこの後の協力をよろしくお願いします。簡単ですが挨拶とさせていただきます。

#### 5 協議事項

##### 【長尾座長】

それでは協議に入ります。お手元の議事次第に従いまして、進めていくことにいたします。まず次第5協議事項(1)滑川市地域公共交通会議の運営について 事務局から説明をお願いします。

##### 【事務局】

(1)滑川市地域公共交通会議の運営

～ 事務局説明 ～

##### 【長尾座長】

ただいまの事務局からの説明に対して、御意見、御質問等があればよろしくお願いたします。

～ (意見、質問等無し) ～

御意見、御質問等無いようですので、今説明をいただいた内容に従って、これから運営をしっかりとやっていくようにいたします。よろしくお願いたします。

続きまして(2)滑川市地域公共交通網形成計画の評価について 事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

(2) 滑川市地域公共交通網形成計画の評価について  
～ 事務局説明 ～

**【長尾座長】**

協議事項(2) 滑川市地域公共交通網形成計画の評価について、御意見、御質問等はありませんでしょうか？

もし、あれでしたら今取り組んでおられる自由乗降について、何かこんな傾向があります、とか評価をして説明できることがあればお願いします。

**【事務局】**

自由乗降について  
～ 事務局説明 ～

他、御意見、御質問等はありませんでしょうか？

～ (意見、質問等無し) ～

続きまして(3)滑川市地域公共交通計画の策定について 事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

(3) 滑川市地域公共交通計画の策定について  
～ 事務局説明 ～

**【長尾座長】**

協議事項(3) 滑川市地域公共交通計画の策定について、御意見、御質問等はありませんでしょうか？

～ (意見、質問等無し) ～

続きまして(4)アンケート調査の実施について 事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

(4) アンケート調査の実施について  
～ 事務局説明 ～

**【長尾座長】**

協議事項(4) アンケート調査の実施について、御意見、御質問等はありませんでしょうか？

**【柿澤委員】**

前回の会議で高校生を対象にしたデータを示されたと思うのですが、なかなか面白い視点から調査されたというように思います。今せっかくこのアンケートをやられるにあたって、もう少し色んなポイントがあるんじゃないかな、ということで申し上げます。アンケートの対象者に高校生の取り込み、こういったことをやるために住民基

本台帳からだけの抽出でなく、実際に駅で高校生だけを絞って、このアンケートを配布するというので今のルートでは、時間帯で利用できるのかできないのか、ということをもう少し希望を聞いてみてもいいのではないかと、というのは高校生を対象にして、例えば滑川駅口で7時40分、滑川高校前でちょうど8時ちょっとですかね。ということで本当に利用しやすい、あいの風とやま鉄道の時刻表がどうなっているかわかりませんが、時間的には非常にいい時間帯だと思うのですが、ただルートからすると、駅から滑川高校に来るには、高校の前には停まらないんですよ。一番近くで言えば、海岸線の加島町3区のバス停になる。帰りにしても加島町消防分団前ということでちょっと離れた場所になってしまう。帰りの時間帯でも午後4時頃に乗ってですね、あいの風とやま鉄道滑川駅から滑川高校までの所要時間は、せいぜい10分から15分であって非常に利便性がある、ということですね。皆さんご覧になられたらお分かりになるとおり、高校生は晴れた日は大体自転車で、駅から走るわけでありまして。雨の日はちょっとそうじゃないかなと。そういうことでそういう点をもう少しポイントを絞りこんでいただければなど。それから2つ目は、最近歳になりますと私のまわりにも免許返納者が随分いらっしゃるわけですし、そういった方々は2年間フリーパスをもらうわけですが、「のる my car」の利用促進、利用できないならどういう理由でできないのか、そういったことをアンケートを対象を絞り込んでやってみるのも面白いんじゃないかな、という気がするのですが。それからもう1点だけ申し上げると、施設面から見た、せっきくの公共施設いろいろあるんですが、「のる my car」の話もあるんじゃないかなと。気になるのは博物館、高齢者の間でよく聞かれるのは、せっきく色んないいルートがある市役所、最近はお茶コーナーもできた、というのもありまして皆さん行きたいな、ということなんですけれども、時刻表を見ていただければわかると思うのですが、行くときは博物館の前に停まりますけれども、帰りはぐるっと大日までまわって下りてこないといけない、と。せめて帰りのバスが交差点からちょっと向こうに行ってもらわずいぶんと違う。おそらく博物館を利用される100%に近い方がマイカー利用者だったと思います。そういった方々がコミュニティバスを利用してもらえたら、乗り合わせて来てくださいます、ということも言えるようになるんじゃないかなとそういった期待感もあると思うので、以上3点、視点を絞り込んだアンケートをお考えいただければ如何かなということで提案でございます。以上です。

#### 【長尾座長】

ありがとうございます。調査対象者の情勢を絞り込んで、今、例として挙げられるのは高校生、免許返納者それから博物館の利用者、そういうような施設の利用客ですね。それぞれ対象者を絞ってアンケートをやるべきではないか、ということですが事務局はいかがでしょう？

#### 【事務局】

今ほど御提言いただきました内容なんですけれども、我々も考えに無かった視点でたいへんありがたい御意見だと思います。私どもの考えから言いますと、ポイントを絞る、高校生の関係なのですが、駅の利用者にビラを撒いてと考えていますが、これは通勤・通学者の方を網羅したいという考えの中からでございました。免許返納者の方々につきましても、市民アンケートの設問の中で、今後運転を続けられますか？ということをお伺いしておりますので、返納された後に運転しなくなる、ということも想定して、ということをお伺いしたいという内容で考えておるものでございます。もう1点、施設の面から見たアンケートを実施されては、ということなんですけれども、市民アンケートの設問の中では、オンデマンド方式でありますとか、ハブバス停とい

うことで提案はさせていただいております。今おっしゃられた博物館のことにつきましても、何度か事務局のほうでもお聞きした内容もございました。その他、例えば、市街地循環ルートにおいてもショッピングセンターエールのほうに行く際の時間の長い、短いがある、ということもお伺いしたこともございます。これらをいかにして今後解消できるか、ということの参考とさせていただきたい面もございまして、新たな運行形態について導入する際は、どういった条件であれば、こういった車両の乗り換えが生じたとしても使用していただけますか？という内容で問わせていただく予定でございます。その他、市民の方々からの意見の把握といたしまして、各地区の町内会長様の会議に出向かさせていただきまして、意見を伺うことも予定しています。様々なご意見を頂戴いたしたいというふうに我々も考えておりまして、このアンケートの他、こういった意見を伺うことも予定していますので、いろんな御意見を頂戴してアンケート内容として把握し、今後の公共交通の在り方をどうしていくか、ということと繋げていきたいと考えているところでございます。

### 【事務局（補足）】

すみません、ちょっと補足をさせていただきますが、アンケートについては、今回3種類のもの、ということでお示しをしております。いろいろ今ほどご御意見いただきましたように、本当はいろいろな対象があるかと思うのですが細かすぎるとその処理も時間がございますので、今回はこの3つとさせていただいたところであります。ただ、今ほど申しましたとおり、各地区の町内会長様のお集まりのところに出向きまして、各地区での御意見を伺う予定にしております。免許返納の方につきましては、実際の申請は、生活環境課の窓口にお越しいただきに行っております。そういう機会を捉えて、御意見と言いますか、そういったことを聞くこともできるのかなと思っております。滑川高校生につきましても、高校生向けのアンケートをやるか、検討いたしたんですが、それよりもまずは、通勤・通学のアンケートが先決だろう、ということで今回のアンケートとしては、通勤・通学、滑川高校生以外の方も含めた全般的なものとしております。ただ滑川高校につきましても、直接、生徒会さんと言いますか、学生さんのほうと意見交換ができる機会を設けまして、ちょっとお話をさせていただきたいなと思っておりますので、そういったような機会を捉えて、実際の高校生の方のニーズというものを把握していきたいな、というふうに思っております。以上でございます。

### 【長尾座長】

アンケート調査の住民基本台帳で無作為で抽出される、ということになると今質問のあった高校生、免許返納者それから施設面との関連での利用者数そのサンプル構成比がたぶん少なくなると思うんですね。そのあたりのちょっと心配もあって、属性3種類に関してはピックアップしたらどうか、というご意見をいただいたんじゃないかな、と思うんですが、サンプル数が多いほどアンケートの結果の信頼性というのは増していきます。アンケート調査で今指摘のあった層の人達が、どのくらいの回収率においてサンプル構成比が保持できるかという、少なければ別途の方法も考える必要があるのではないかなと。例えばここは継続的な調査になっていますけれど、高校生、免許返納者、施設利用者層ですね、こういう人達を6人くらい集めて、グループインタビューで深掘りの調査も方法としてあるので、そういうグループインタビューによって今御指摘のあった、3つの層に対して深掘りをするというようなことも考えられると思います。この辺は定義もあると思いますので、サンプル構成がまずどうなるか？ということを検証されたほうがいいんじゃないかなと思うんですが。市民アンケート2,000人抽出される、それを免許返納者65歳以上の方が該当するかと思

うんですけど、あと、高校生、施設面は、これ質問項目の中でそういうのを聞いておかないと難しい部分があるかと思うのですが、どうでしょうか？あと何か2次的な調査とか深堀り調査をするような定期的な余裕とか、日数的な調査期間との兼ね合いだとそれは難しいという考えが……。

**【事務局】**

市民向け2,000名のアンケートについては、データ抽出の条件といたしまして、旧町部と言われる地区から山加積まで9つに分けて、人口構成比を適用していきたいと考えています。その中で年齢層については、16歳から22歳、23歳から60歳、61歳から70歳、71歳から80歳、81歳以上ということで、5つのカテゴリーに分けて考えております。但し、16歳から22歳と23歳から60歳で1,000名、61歳以上の方で1,000名という形で合わせて2,000名ということになっています。

**【長尾座長】**

ある程度人口構成比を現実に比例させて、サンプルを配分する考え方ですね。

**【事務局】**

はい。ちょっと補足させていただきますと、そちらを別にしまして今ほどございましたように、実際のバスの利用者とするだけでも、学生の方々若しくは高齢者の方が多いものでございますので、そういったような部分についてもサンプルの構成を検討する際には、再度加味していきたいなと思っています。あと先程座長のほうから御提案いただきましたグループインタビューにつきましても、先程申しました、例えば高校の生徒会とか、免許返納の方とかそういったような方の意見とかありますが、逆に御提案のあったような深堀りという形で、生の意見という形で聴取する、といったような形で検討したいと思っています。

**【長尾座長】**

なにかの形で、御指摘のあった3つの層に関しては、対応できるように考慮していただければ、と思います。

**【柿澤委員】**

座長がおっしゃたとおり、ちょっと深堀りできるようなインタビュー、ちょっとした会話で話をということも大変データを裏付ける内容としてそういったものをお作りいただければと思います。

**【長尾座長】**

わかりました。では事務局のほうで今指摘された点については、配慮していただくようお願いしておきたいと思います。

**【有田委員代理（富山県交通政策局交通戦略企画課福田主幹）】**

細かい話になるんですけど、市民アンケートの問2のところ定期的な移動という表現になっている部分があるのですが、なかなか定期的っていうところ、人によってまあ通勤・通学はある程度絞れるのかなと思うのですが、特に生活に関して定期的移動というのは人によって違ってくるとすると、もう少し移動頻度みたいなものをちょっとこう少し入れたほうがもうちょっと属性等がわかるのかなと。下のほうの問4のところ利用状況みたいなことはあるにしても、運行頻度、定期的なところの移動頻度に関して、もう少しちょっとある程度、じゃ月1回なのか、週に1回くら

いなのか、じゃ週に2、3回くらいなのか、そこらへんもう少し詰めてもいいのかなと思いました。

あとですね、問10のところ、バスのオンデマンド方式のアンケートもあるんですが、このあたりかなりこれからの検討で、あくまでも感想というような感じのアンケートというような形……なかなかこれだけを見てバスのオンデマンド方式ってどんなものかというのは当然この会議の方はわかられると思うのですが、これ見てパツというのはなかなか判断しにくいのかな、ということになってここらへんちょっとどの程度のを……次の問11の地域住民の運転、至近でいうと朝日町の「のっかる」ですとかそういったような事例もあるのかなと思うのですが、そういったところなかなかイメージが、回答される側にとってもちょっと負担、心理的な負担……。あとすみません、地鉄バスでのアンケートの中に新しい運行形態での説明が、読み取れなかったのも、もしかすると抜けているのかもしれないですけども、「のる my car」のほうではオンデマンド方式の説明は入ってはいるんですけども。

あと、その高校生へのアンケートということで駅利用者アンケートの実施概要ということで駅での箇所としてあいの風とやま鉄道として滑川駅、東滑川駅、地鉄さんのほうでは、滑川駅、中滑川駅とふうに、滑川高校として、一番近いのは西滑川だったかなと認識しておるんですが、西滑川を入れられなかったのは、そのあたりの確認ということと……。

**【長尾座長】**

では、事務局お願いします。

**【事務局】**

今御指摘いただいた点、修正してアンケートのほうを対応していきたいというふうに考えております。もう一つ滑川高校の近くの西滑川駅については、昨年度アンケートのほうは実施させていただいておったのですが、登校者数が多いということと昨年度は滑川高校様のほうにお願いする形で生徒さんにはビラを配布させてもらったことがございまして、今回は駅だけで、というふうに考えてございまして、今ちょっとありました西滑川のほうも検討していきたいな、というふうに考えております。

**【長尾座長】**

今日出た御意見等をまた事務局で対応をしっかり考えていただいて、狙うべき目的に合致する質問項目等をまた、再編していただければと思います。協議事項(4)アンケート調査の実施については、以上とさせていただきます。この後思いつかれた御意見あれば、事務局のほうへメールなりFAXでお知らせいただければ、と思います。

続きまして協議事項(5)自由乗降区間の設定について（蓑輪地区）事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

(5) 自由乗降区間の設定について（蓑輪地区）

～ 事務局説明 ～

**【長尾座長】**

協議事項(5)自由乗降区間の設定について（蓑輪地区）、御意見、御質問等はございませんでしょうか？



### 【杉田委員】

私も最近、自由乗降を利用させていただきました。蓑輪ルートでしたけども、残念ながら乗るときは対象区間ではなかったの、バス停から乗ったのですが、降りるときに、近いところで降りさせていただいて、本当に便利になったなあというふうに思っております。そこでこのルート図面では旧市街地、線路から海側のほうここにつきましても、道幅も狭いし、大変危険も伴う、ということで設定がされていないということだったんですが、線路と国道8号に挟まれた区間において、やはり追加というのは無理なのでしょうか？それについての見解をいただければと思います。もちろん旧8号線あたりは、交通量が非常に多いですから無理だとしても、その他の区間で追加の余地がないかどうか、そういうことも含めてお聞かせいただければと思います。

### 【事務局】

はい、貴重なご意見ありがとうございます。私どももこの自由乗降を始めるにあたって、やはり実際に開始してみてもどのような意見が出るのか、どれくらいの危険性があるのかわからない中ではじめる、ということで6月1日からの開始については、市街地を除いては、国道8号よりも山側ということで一律の設定をさせていただきました。幸いなことにも今のところ、この自由乗降をはじめさせていただいて、危ない思いをした、などという意見はいまのところ聞いてはいない状況でございます。6月1日から開始させていただいたときは、一律で国道8号よりも山側ということで設定させていただきましたけれども、実情にあわせてエリアの拡大というものも検討していきたいと考えております。

### 【長尾座長】

新しい試みですから、上手くこのままエリアの拡大という形で繋がっていくことを期待しております。質問、御意見ないようですから、(5) 自由乗降区間の設定について（蓑輪地区）については、以上とさせていただきます。

本日の議題は以上でございます。今日議論いただきました(1) 滑川市地域公共交通会議の運営について、(2) 滑川市地域公共交通網形成計画の評価について、(3) 滑川市地域公共交通計画の策定について、(4) アンケート調査の実施について、(5) 自由乗降区間の設定について（蓑輪地区）という5つの協議事項について、委員の皆様にご意見をいただき、質問等も出ましたが結果的に異議が無い、というふうにお認めいただいたのではないかなと思います。ここで再度確認ですが、5つの協議事項に対して、各委員の皆さん、御了承していただけた、というふうに考えてよろしいでしょうか？

～（「異議なし」と呼ぶ者あり）～

### 【長尾座長】

異議なし、ということで5項目に関しまして御了承いただけたということにします。以上で今日の協議事項は終了とさせていただきます。この後アンケートを中心に具体的に実施していくこととなりますので、また御協力のほど、よろしくお願いしたいと思います。

最初のほうで御案内いただきましたけれども、次回、第2回の滑川市地域公共交通会議は、11月の予定となっておりますので、具体的な日程につきましては決まり次第、事務局から御案内させていただきます。予定として11月頃というふうに対応できるようにまたよろしくお願い致します。全体として質問、御意見等ないでしょうか？

～（意見、質問等無し）～

では、今日の協議事項はすべて終了いたしましたので、事務局のほうへマイクをお返ししたいと思います。

**【事務局】**

長尾座長ありがとうございました。ここで、監事の選任でございます。先程御承認いただきました「本会議の運営について」の中で、収入支出の予算を会議として執行する旨、御説明させていただきました。当該予算の執行状況を監査していただく必要がございますので、会議の設置要綱に基づきまして、監事を2名置かせていただきたいと思います。監事の指名につきましては、同じく会議の設置要綱に基づきまして、会長である柿沢から指名させていただきます。

**【柿沢会長】**

それでは、滑川市地域公共交通会議監事に滑川市観光協会会長 早川委員及び滑川商工会議所専務理事 杉田委員を指名させていただきます。どうかよろしく願いいたします。

**【事務局】**

今ほど両委員のほうを指名させていただきました。御多忙中大変恐縮ではございますが、今後また監査等で御協力を賜りたいと思いますのでよろしく願いします。

## 6 閉会

**【事務局】**

委員の皆様方には長時間にわたりまして審議に御協力いただきまして誠にありがとうございました。

先程も座長からありましたが、お戻りになられまして、お気付きの点等ございましたら、また事務局のほうまでお示しいただければと思いますのでのよろしく願いいたします。

以上を持ちまして、令和4年度第1回滑川市地域公共交通会議を閉会いたします。本日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございました。